



2020年5月8日

各位

上場会社名 西華産業株式会社
代表者 代表取締役社長 櫻井昭彦
(コード番号 8061 東証第1部)
問合せ先責任者 取締役 専務執行役員
管理本部長 山下真佐明
(TEL 03-5221-7101)

中期経営計画 Re-SEIKA 2023 策定に関するお知らせ

当社は、2020年4月から2023年3月までの3カ年を計画期間とする「中期経営計画 Re-SEIKA 2023」を策定いたしましたのでお知らせいたします。

1. 中期経営計画 Re-SEIKA 2023 の概要

(1) 基本方針

「変革と挑戦。強く価値ある会社へ」を掲げ、

- ・今までの考え方や行動を変え（改革 Re-formation）
- ・あらゆる困難に何度でも挑戦しながら（再挑戦 Re-challenge）
- ・持続的な成長サイクルを構築し（回復 Re-gain）

更なる企業価値の向上を実現する新たなステージ（再出発 Re-start）とする。

(2) 基本戦略

- 1) グループ収益の拡大
- 2) 収益基盤の強化
- 3) 新たな収益源の開拓
- 4) 経営基盤の強化

(3) 経営数値目標（連結）

	2023年3月期
営業利益	37億円
親会社株主に帰属する当期純利益	25億円

(注) 2023年3月期の経営数値目標は現時点の予想であり新型コロナウイルス感染症に関する影響は加味しておりません。

(ご参考) 2023年3月期の経営数値目標であります親会社株主に帰属する当期純利益25億円を達成するとROEは8%以上となります。

※中期経営計画 Re-SEIKA 2023 の詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以上

社業の発展を通じ社会に貢献する

中期経営計画 Re-SEIKA 2023

変革と挑戦。強く価値ある会社へ

2020年4月～2023年3月

Contents



01

長期経営ビジョン



02

前中期経営計画
CS 2020
振り返り



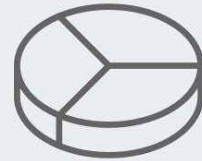
03

中期経営計画
Re-SEIKA 2023
基本方針



04

中期経営計画
Re-SEIKA 2023
数値目標



01

長期経営ビジョン

2017年4月~2027年3月



長期経営ビジョン 10年後の 西華産業グループ像

事業環境の変化に適応し、強固な経営基盤を有したグローバルな企業グループとなっている。また、グループ社員は開拓精神に燃え、各々の会社で働きがいを感じ、活力に溢れて一人一人が成長を実感している。

長期経営方針

01

ビジネスモデルの変革と進化を進め、さらにグループの収益力を向上させる。

02

時代の変化に対応し、新規事業を創り出せる人材並びに、国内外で活躍できる人材の発掘と育成を行うと共に、経営資源を最適投入する。

03

社員にとって働きがいがあり魅力溢れる職場環境を作り、生産性を向上させる。



02

前中期経営計画 CS 2020 振り返り

2017年4月～2020年3月



前中期経営計画 CS2020 振り返り

CS2020 数値目標と実績 連結 当期純利益

連結(親会社株主に帰属する)当期純利益 目標未達

親会社株主に帰属する 当期純利益	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
数値目標	22.0億円	24.0億円	27.0億円
実績	16.5億円	15.8億円	(注) △12.6億円

(ご参考)連結 営業利益

実績	25.9億円	21.1億円	(注) 28.0億円
----	--------	--------	------------

(注) 2020年3月期において、連結営業利益は、期首予想を上回る28.0億円となりました。
一方、連結当期純利益は、一過性の特別損失の計上により△12.6億円となりました。



中期経営計画 Re-SEIKA 2023 基本方針

変革と挑戦。強く価値ある会社へ

2020年4月～2023年3月



中期経営計画 Re-SEIKA 2023 基本方針

2020年4月～2023年3月

Re-SEIKA 2023 (98期～100期)

変革と挑戦。強く価値ある会社へ

Re-SEIKA 2023 基本方針

本中期経営計画 Re-SEIKA 2023は

- ・ 今までの考え方や行動を変え（改革）
- ・ あらゆる困難に何度でも挑戦しながら（再挑戦）
- ・ 持続的な成長サイクルを構築し（回復）

更なる企業価値の向上を実現する新たなステージ（再出発）とする。

改革
Re-
formation

再挑戦
Re-
challenge

回復
Re-
gain

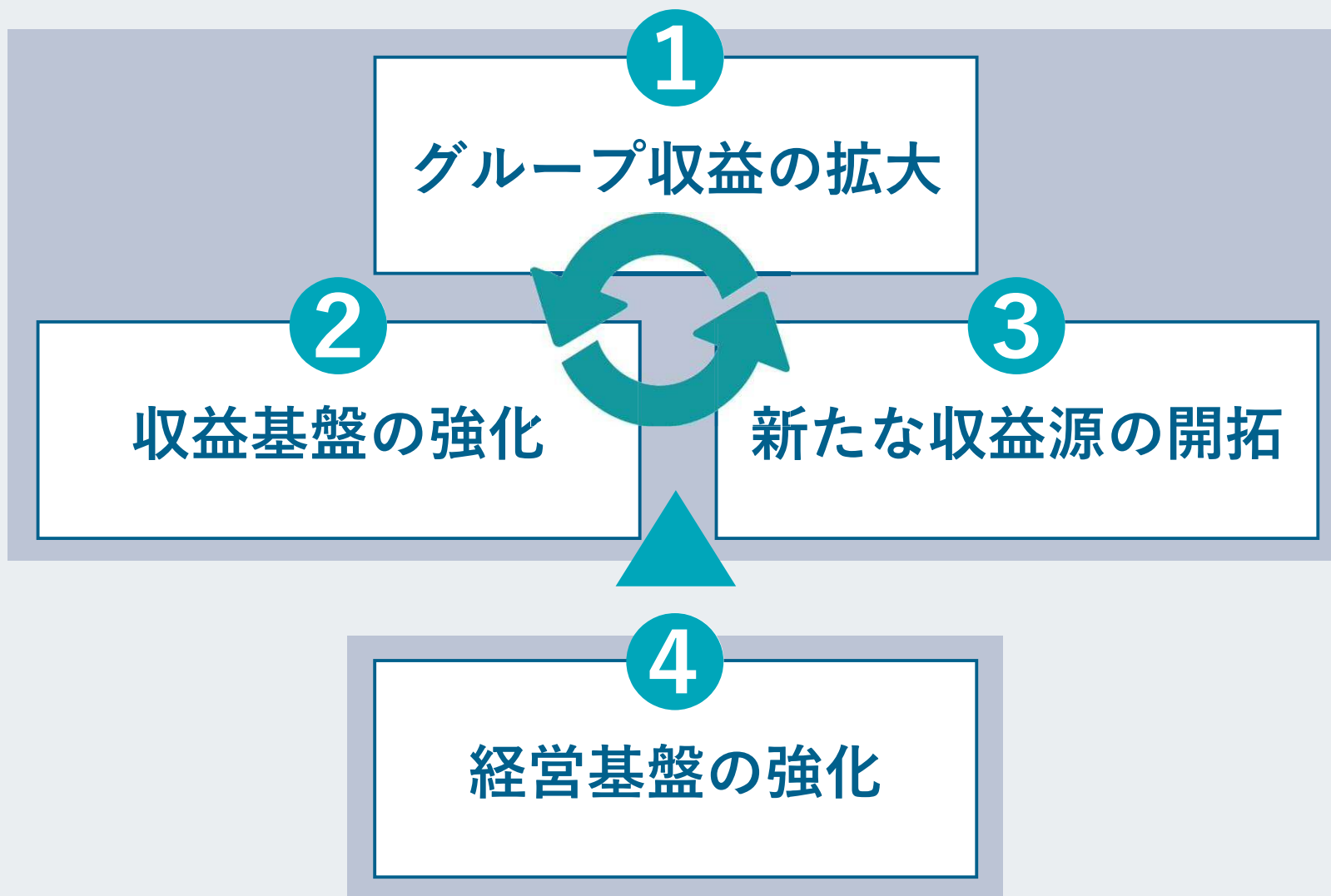
再出発
Re-
start



中期経営計画 Re-SEIKA 2023 基本戦略

経営企画
本部

Re-SEIKA 2023 変革と挑戦。強く価値ある会社へ





1

グループ収益の拡大

西華産業単体の各事業と国内外14ヵ国25社のグループ各社を
事業内容毎に「事業ユニット」としてグルーピングし、
一体化した事業運営を図る

一つの事業ユニットに所属する各社が抱える共通課題を抽出し、
各社の持つ機能を有効に活用することで課題を解決しながら、
事業ユニット全体で収益拡大を図る。



2

収益基盤の強化

各事業を基礎収益分野と成長収益分野とに区分する。
事業ポートフォリオの最適化を進め、
経営資源の効率的な投入を適宜実施、推進する。

当社が競争力優位な強みを持ち、将来に亘り収益の柱とするビジネス(基礎収益分野：エネルギー事業ユニット)には、効率的に経営資源を投入します。今後の収益の拡大が期待される注力ビジネス(成長収益分野：産業機械事業ユニット、グローバル事業ユニット)には、積極果敢に経営資源を投入し、安定的な収益基盤の構築を目指します。



3

新たな収益源の開拓

新たな収益源の開拓のため継続的に経営資源を投入する。
そして、当社グループの持続的な成長基盤構築を促進していく。

将来の収益を約束する開発事業との位置付けで、本社主導の推進体制を敷きます。この開発事業には、既存事業との親和性が高く、かつ過去の経験が活かせる領域である再生可能エネルギーやライフサイエンス分野などをテーマに定め、その上で戦略的なパートナーとの提携や人材の投入を図るなど、積極的な施策を展開します。

また海外関係会社の収益安定化のため、地域性を加味した新しい商材の開拓を支援し、持続的成長を担保できるよう努めます。



4

経営基盤の強化

財務体質の安定化を図る。

IT化・DX推進等による業務の効率化、職場環境の充実、
人財育成などにより、組織力を強化する。

財務、社内(情報)インフラ、組織の各基盤の強化を図り、事業面の戦略遂行をサポートしていきます。また、コーポレートガバナンスの強化・推進、職場環境の充実にも取り組み、全てのステークホルダーからの信頼を得て、これを維持することで経営基盤を一層強固なものとしします。



04

中期経営計画 Re-SEIKA 2023 数値目標

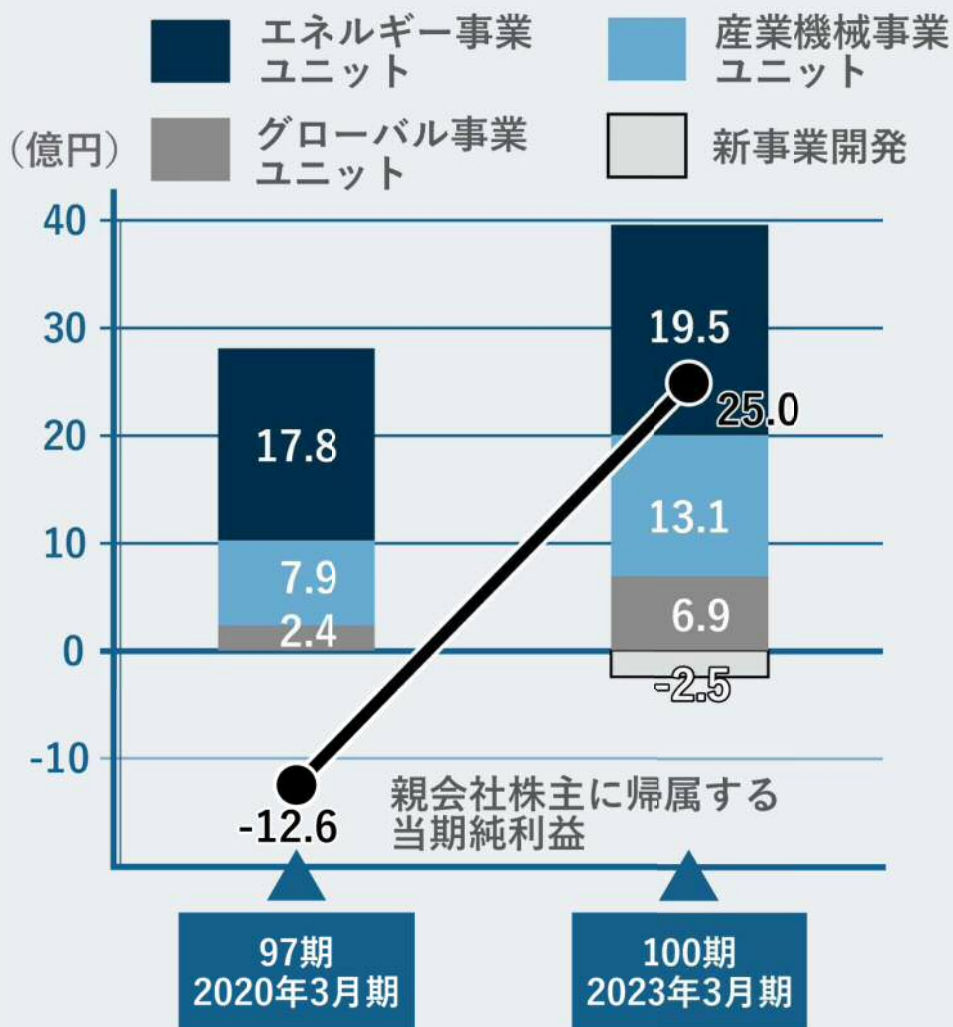
変革と挑戦。強く価値ある会社へ

2020年4月～2023年3月



中期経営計画 Re-SEIKA 2023 数値目標

経営数値目標(連結)



	2020年3月期 (97期)	2023年3月期 (100期)
営業利益	(注1) 28.0億円	(注2) 37億円
親会社株主に帰属する当期純利益	(注1) △12.6億円	(注2) 25億円

(注1) 2020年3月期において、連結営業利益は、期首予想を上回る28.0億円となりました。一方、連結当期純利益は、一過性の特別損失の計上により△12.6億円となりました。

(注2) 2023年3月期数値目標は現時点の予想であり新型コロナウイルス感染症に関する影響は加味しておりません。

(参考) 2023年3月期の経営数値目標であります親会社株主に帰属する当期純利益25億円を達成するとROEは8%以上となります。

社業の発展を通じ社会に貢献する

中期経営計画 Re-SEIKA 2023

変革と挑戦。強く価値ある会社へ

※本資料に掲載されております計画や見通し等、将来に関する事項は当社の戦略や仮定に基づいており、実際の業績は様々な要素により記載内容とは異なる可能性があります。